

# NPO法人訪問看護ステーション コスモス

第2号

2000年4月

<事務所>

〒111-0021 台東区日本堤2-24-4

TEL・FAX : 03-3871-7228

E-mail : HZZ03064@nifty.ne.jp

発行責任者 山下真実子

## 訪問看護ステーションコスモス

### NPO（特定非営利活動）法人認証!!

来たる3月22日東京都よりNPO法人（特定非営利活動法人）が認証されました。4月よりの事業計画を予定しており、4月3日に港区で法人登記登録を行いました。今後法人登記を台東区に移管します。登記完了後、介護保険指定事業者としての申請をおこなっていきます。指定を受け訪問看護と居宅介護支援事業者（ケアプラン作成）を実施するのは6月1日からになる予定です。尚訪問看護ステーションNPO法人の認証は訪問看護ステーション愛（鳥根）、リサーチQ（東京）についてコスモスは全国で3番目です。皆様の暖かいご支援のたまものとスタッフ同感謝しております。

〒111-0021 台東区日本堤2-24-4  
Tel 03-3871-7228

認 証 書

住 所 東京都台東区日本堤1丁目15番37号

代 表 取締役 訪問看護ステーションコスモス 山下 真実子

平成13年3月11日付で申請のあった下記の特定非営利活動法人の認証については、特定非営利活動促進法第12条第3項の規定に基づき、認証します。

社会福祉司 野 原 純 夫



1 特定非営利活動法人の名目

特定非営利活動法人訪問看護ステーションコスモス

## 4月3日臨時総会を開催 事務所の移転を決める

昨年11月の総会では事務所を港区に置きNPO法人の申請を行いました。今年の3月より事務所を台東区に借りました。事務所の住所変更には定款変更が必要のため臨時総会を開催しました。理事を中心に臨時総会を開催し事務所変更の定款変更を決議しました。会員の皆様には委任状を提出していただき、ご協力ありがとうございました。

ロゴマークが  
出来ました!!

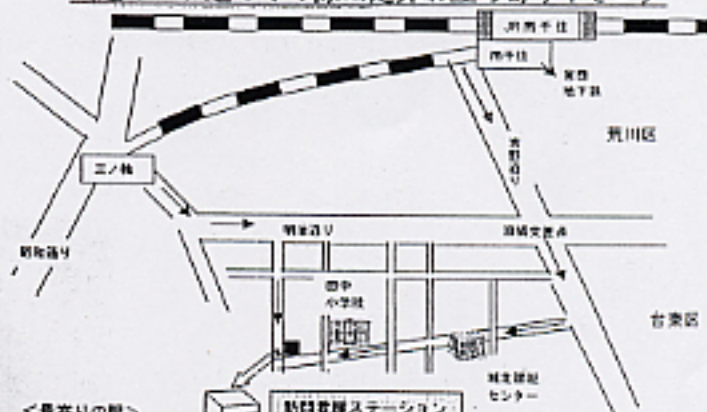


## 事務所を台東区日本堤に開設!!

山谷は荒川区と台東区にまたがり広がります。城北福祉センターは山谷の中心日本堤にあり、山谷を統括する東京都の施設です。その城北福祉センターから約3～4分の場所にコスモスは事務所を構えました。去る3月12日会員の協力を頂き引っ越しを行いました。約20畳程の広さで日当たりの良い明るい事務所です。開設にあたり国庫助成を受けましたので、今後徐々に備品を揃えていきます。



<近くにお起こしの際は是非お立ち寄り下さい>



<最寄りの駅>  
JR-東横地下鉄  
：南千住10分  
東横地下鉄（自由通路）  
：三ノ輪7分

訪問看護ステーション  
コスモス  
台東区日本堤2-24-4  
TEL 03-3871-7228

事務所内部

手作り看板



### 「ふるさとの会」

「ふるさとの会」は山谷の人達の自立支援を行っているボランティアサークルです。山谷で暮らす一人暮らしのお年寄りや疾病や障害を持つ方が地域で自立し普通の生活ができるように色々な応援をしています。

また昨年山谷の人の自立を目指した宿泊施設千束館をNPO法人として立ち上げ、高齢者や病気を抱った人達の自立を支援しています。「ふるさとの会」はコスモスの団体会員として協力願っています。



山谷を第2のふるさとに!!

## NPO法人 自立支援センターふるさとの会

理事長 水田 恵

### 「地域医療を地域福祉の充実とともに」

山谷は介護保険の空白地帯といわれています。ひとつは、参入する事業者が少ないといわれ、またひとつは、介護保険の対象者がいないといわれています。前者は山谷地域への世間の偏見に根ざしたものであり、後者は山谷地域の劣悪な住居・生活条件の中で要介護者への介護サービスが提供できるわけがなく、介護の必要人は全て施設や病院に入っているからだという事です。

全くこれは単純な発想で、現に簡易旅館等で寝たきりに近い高齢者が多数いるし、それ以上に六十五歳以下でも疾病・障害で生活支援の不可欠の人も多数います。かれらは老人ホーム等施設への入居待機として、ここで生活しているわけです。しかし山谷地域の生活保護受給者は約4000人、その内ほぼ2000人ぐらゐの人が更正施設や社会的入院として病院におくられるのも事実であり、まさに施設や病院は溢れるばかりの状況なのです。

介護保険の空白を克服するためには、施設や病院に入っている人を地域で受け入れるように旅館やアパート等の住居・生活条件の改善を行うこと、それと同時にこの地域への偏見を克服しつつ、アルコール依存や結核等への予防体制や簡易旅館等への訪問診療等地域医療を地域福祉の充実とともに確立することこそが肝心です。

訪問看護ステーションコスモスこそがこの地域での医療活動の充実の先端を担っていただくことを期待しております。コスモスの発展を心より願うものです。



## 簡易旅館（ドヤ）に往診・訪問看護を実施

ボランティアサークル「ふるさとの会」属のリビングに参加しているTさんはこの間食欲不振、体弱不良により歩行も困難な程の衰弱を見せていました。台東区上野桜木にある高橋内科胃腸科整形外科医院、高橋医師の往診をドヤで受け、その後の援助をコスモスが行いました。約1週間の点滴を実施しT氏は体力を回復、笑顔が見られるようになり歩行も可能となりました。

ドヤへの往診・訪問看護は今までなかなか実現されない現実がありました。本年4月よりスタートした介護保険制度の導入では「山谷に介護保険対象者がいない」とも言われ、山谷が介護保険の空白地帯になることが懸念されています。今回のドヤへの往診・訪問看護は介護保険サービスを山谷にも導入し、山谷を福祉の街として再生していくにあたっての第一歩として大きな意義を持つと考えます。

今後も往診・訪問看護を必要とする山谷の住民が出た時には、コスモスは積極的に訪問看護を含んだ援助を行っていきたいと思います。



### 高橋医師と連携

## ふるさと千束館で健康相談を実施

千束館は「ふるさとの会」が行っている山谷の人達への自立支援センターです。4月10日千束館入居者へ高橋医師が健康相談に入り、コスモスも協力しました。長年山谷で暮らしていた人達は、生活環境や生活形態に規定され多くの人達が病気を抱えています。特に生活習慣病（糖尿病・高血圧等々）が多くこの先健康教育を行っていく等し、一人一人が病気への自己管理ができるよう指導していく必要があります。今後高橋医師と共に毎月2回のペースで千束館への健康相談は継続していきます。

### 《開設までの今後の予定》

4月

- ・ 登記登録

- ・ 登記の台東区への移転

- ・ 介護保険指定事業者申請

- （訪問看護・ケアマネジャー）

5月

- ・ 備品購入整備、開設準備

6月

- ・ 開所式

- ・ 介護保険指定事業者として出発

- ・ 現在台東区内の病院・医院等を積極的に回り、コスモスとの協力関係を募っています。

### ＜編集後記＞

待ちに待ったNPOの申請が認証され、これからが本格的なスタートです。4月からの介護保険制度の実施では、利用者の負担増と共に訪問看護ステーションの経営も厳しくなってくる現状が報告されています。六本木のディスコ経営者を始め多くの民間企業が20兆円産業といわれる福祉の分野に参入しようとしています。

私達訪問看護ステーションコスモスの目指すものは何であるのか自問し、コスモスの独自性をうち立てることが今こそ大切です。コスモスを支えて下さる皆様のご指導ご助言を力とし、営利のみに走るのではない利用者の立場に立ったステーションを目指していきたいと思っています。